



## 令和2年度 地域功労者

お名前／年齢／推薦(所属)団体



### 山崎 善輝さん (80歳)

北海道乗馬連盟



60年にも及ぶ馬術歴を有し、全日本学生馬術大会、北日本馬術大会、東日本馬術大会、国民体育大会等、数多くの競技会に出場、また、指導者としても昭和38年に札幌女子高等学校(現 札幌龍谷学園高等学校)に馬術部を創設しインターハイ等で数々の入賞に導かれました。

北海道乗馬連盟においては、昭和42年の理事就任以来、専務理事、理事長を歴任して53年の長きにわたって北海道の馬術界を牽引し、道内で開催される全国大会の陣頭指揮を執られました。令和2年に理事長を退任され、現在は顧問を務めています。

### 沼田 静雄さん (故人／享年86)

宮城県馬術連盟



宮城県の代表選手として、国民体育大会をはじめ数多くの競技会に出場して優秀な成績を収め、また、後進の指導にもあたって多くの競技者を育成されました。平成4年には仙台乗馬倶楽部を設立、地域の馬術の発展普及に貢献していらっしゃいます。

昭和40年代に宮城県馬術連盟の理事に就任、平成11年からは副会長として中心的な役割を担い、およそ50年にわたって連盟の運営と馬術の振興に大きく寄与されました。

### 足立 久雄さん (故人／享年73)

愛知県馬術連盟



昭和40年に愛知大学に入学して馬術部に入り、在学中は選手として全日本学生馬術大会、国民体育大会に出場する一方、中部学生馬術連盟幹事長として全日本学生の運営においても活躍されました。

卒業後は豊橋愛馬会(現 豊橋馬術協会)に入会して協会設立に携わり、指導者、理事を歴任して会長の役に就きました。並行して昭和59年に愛知県馬術連盟の理事に就任すると、事務局長、副理事長、副会長を歴任して愛知県馬術連盟の運営と発展に寄与されました。

### 新谷 信雄さん (73歳)

広島県馬術連盟



昭和40年に広島大学体育会馬術部に入部、卒業後の昭和45年からコーチに就任して広島大学馬術部の発展に寄与するとともに、平成16年から令和2年には全日本学生馬術連盟で理事、競技役員を務められました。

長崎国体(昭和44年)では選手、茨城国体(昭和49年)では監督、そして三重国体(昭和50年)では選手兼監督として参加して広島県チームを牽引し、審判員としても広島県内や中国四国地区の競技会に参加されました。また、平成8年から令和2年まで広島県馬術連盟の理事を務めるなど、様々な側面から広島県の馬術の発展に貢献されました。



## 令和2年度 功労馬

馬名／年齢／所有者／推薦団体



### ジョニーブロント (享年19)

増山 誠倫 (栃木県馬術連盟)

### クワンドー (享年19)

飯綱ライディングパーク (長野県馬術連盟)

### フェラガモ (22歳)

ドレッサージュ・ステーブル・テルイ (埼玉県馬術連盟)

### Gロビン (享年25)

タケナカファーム (岐阜県馬術連盟)

### ランチェスターコウコ (28歳)

野下 由希子 (東京都馬術連盟)

### フレーゲルZ (19歳)

寺脇 康文 (鹿児島県馬術連盟)

### ドン コサク (享年20)

長野県馬術連盟 (長野県馬術連盟)

